

## 口頭発表① (0-1-1~4) 3月6日(金) 15:10~15:50 第2会場

座長 熊原秀晃 (中村学園大学)

0-1-1	食後初期のFFA抑制応答と身体組成の関係 :代謝柔軟性の観点から	品川なるみ	広島大学大学院 人間社会科学研究科
0-1-2	日中の身体活動量差によって生じるその後の 血糖応答と呼吸交換比の関係性の検討	本田菜々子	国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所 国立健康・栄養研究所 臨床栄養研究センター
0-1-3	思春期・成長期の運動習慣と食事・睡眠及び 体力・運動能力との関係性	木村由佳美	広島大学大学院 人間社会科学研究科
0-1-4	大学生アスリートの食生活改善のための食事 記録アプリの活用方法の課題	中村和照	中京大学スポーツ科学部

## 口頭発表② (0-2-1~5) 3月6日(金) 16:00~16:50 第2会場

座長 甲斐裕子 (明治安田生命厚生事業団体力医学研究所)

0-2-1	デスクワーカーの座位行動を減らすことによる 支援的な職場文化と勤務中の座位時間および 瀧ヶ崎隼 ワーク・エンゲイジメントとの関連		早稲田大学大学院 スポーツ科学研究科
0-2-2	島根県内の中小企業で働く人の健康問題に起 因するプレゼンティーズムと職場の社会関係 涌嶋宏輔 資本の関連性		県立広島大学大学院 総合学術研究科 保健福祉学専攻
0-2-3	ナッジの存在を開示した体重測定促進チラシ を受け取った人はどう反応する?	竹林正樹	青森県立保健大学
0-2-4	AWGS 診断基準改訂と地域在住高齢者のサルコ ペニア判定の関連	高橋駿介	福岡大学大学院 スポーツ健康科学研究科
0-2-5	地域在住高齢者における生活機能とQOLの関連 :アソシエーションルール分析を用いた後ろ向 菊地雄貴 きコホート研究		京都橘大学健康科学部

## 口頭発表③ (0-3-1~5) 3月7日(土) 9:00~9:50 第1会場

座長 大下和茂 (岡山県立大学)

0-3-1	骨格筋量の定量に関する一考察	田中喜代次	筑波大学体育系
0-3-2	酸素飽和度性作業閾値による至適運動強度推定の再現性:乳酸性作業閾値を基準とした検討	吉田愛理	岡山県立大学大学院 情報系工学研究科
0-3-3	乳酸閾値強度はランナーズハイの発現の指標になる	飛奈卓郎	長崎県立大学看護栄養学部
0-3-4	有酸素性運動の長期継続が下肢除脂肪量に及ぼす効果:高齢者を対象とした10年以上の追跡	渡邊裕文	株式会社健康科学研究所
0-3-5	個人・仲間との運動が健康寿命と不健康期間に与える影響の定量化:連続時間多状態マルコフモデル	浅野優次郎	筑波大学人間総合科学研究科 体育科学学位プログラム

## 口頭発表④ (0-4-1~6) 3月7日(土) 9:00~10:00 第2会場

座長 原田和弘 (神戸大学大学院)

0-4-1	災害避難時の睡眠環境および性差が睡眠に及ぼす影響	錦戸和香	広島大学大学院 人間社会科学研究科
0-4-2	発声改善体操が地域で自立して生活する高齢者の発声機能に及ぼす影響	西村生	筑波大学大学院 人間総合科学学院
0-4-3	大学生におけるクロノタイプと生活習慣の組み合わせが2年後の主観的健康感に与える影響	平野瑛士	島根大学大学院 人間社会科学研究科
0-4-4	介護予防運動プログラムのスケールアップ戦略とロジックモデルの作成マニュアル	重松良祐	中京大学スポーツ科学部
0-4-5	特定健診受診者における運動推奨ダイレクトメッセージと健康行動の関連- LIFE Study によるランダム化比較試験の2次利用	中塚清将	国立循環器病研究センター 予防医学・疫学情報部
0-4-6	学生による高齢者体力測定における手動法とデジタル法の観察的比較:精度と測定効率の評価	西田美帆	アール医療専門職大学 リハビリテーション学部

## 口頭発表⑤ (0-5-1~5) 3月7日(土) 10:10~11:00 第2会場

座長 重松良祐 (中京大学)

0-5-1	地域高齢者におけるチーズ摂取の加齢変化パターンとその関連因子の探索	笹井浩行	東京都健康長寿医療センター 自立促進と精神保健研究チーム
0-5-2	COVID-19 パンデミック前・中・後における大学生の体力の推移および影響要因	索日	筑波大学大学院 人間総合科学研究群
0-5-3	大学生のInstagramの利用傾向とメンタルヘルスへの影響: 医療系・非医療系の比較	平野裕子	長崎大学医学部保健学科
0-5-4	中高生選手を対象としたアスリート健診の社会実装: 集団健診から個別健診へ	庄野菜穂子	西九州大学健康福祉学部
0-5-5	月経周期における女性ホルモン分泌変動特性と月経随伴症状重症度との関連	三ツ橋利彩	順天堂大学 女性スポーツ研究センター

## 口頭発表⑥ (0-6-1~5) 3月7日(土) 14:00~14:50 第2会場

座長 大須賀洋祐 (国立長寿医療研究センター)

0-6-1	食生活の日次評価法の開発とフィージビリティ研究	山本広史	東京大学大学院 工学系研究科
0-6-2	ドローン操作およびVR動画視聴が高齢者の認知・身体機能に与える効果	村井聰紀	岡山県立大学 人間情報工学科
0-6-3	機械学習による認知機能低下を予測する環境要因の探索: 中年者と高齢者の年代間比較	渋谷恭平	筑波大学体育系
0-6-4	視覚遮断条件下における二重課題運動が実行機能に及ぼす影響	細川真純	筑波大学大学院 人間総合科学学術院
0-6-5	運動時間の長さと運動への感情的態度が精神的健康に及ぼす影響: 運動実践中の高齢者を対象とした縦断検証	原田和弘	神戸大学大学院 人間発達環境学研究科